

第3回「基地周辺環境対策推進事業」有機フッ素化合物汚染源調査に係る専門家会議  
議事概要（速報版）

1. 日 時：令和6年2月5日（月）13時30分～15時30分
2. 場 所： 沖縄県市町村会館 4階第2、第3会議室
3. 出席者：
  - 委員（江種委員、黒田委員、駒井委員、柴田委員、平田委員）
  - 県（沖縄県環境保全課、沖縄県衛生環境研究所）
  - 事務局（応用地質株式会社、沖縄環境保全研究所）
4. 議事内容：
  - (1) PFOS等の定期モニタリング結果（報告事項）
    - ✓ PFOS等の濃度分布、経時変化等について事務局が報告した。普天間飛行場より上流に位置する湧水等より下流側に位置する湧水等の濃度が高い状況が継続している。
    - ✓ 積算降水量とPFOS等濃度の相関関係や、PFOS等濃度の構成比による水質の類似性等について報告した。
  - (2) 令和5年度の調査ボーリング及び分析結果の概要（報告事項）
    - ✓ PFOS等が検出されているボーリング地点について、地下水位より浅い深度の石灰岩等の追加分析結果等を報告した。
  - (3) 汚染源特定に向けた課題と令和5年度の検討結果（審議事項）
    - ✓ PFOS等の検出傾向が特徴的な地点の汚染メカニズムについて検討した。
    - ✓ ボーリングデータや地下水位等の解析による地下水流向の把握について検討した。
    - ✓ より詳細な地下水の流向を把握するためには、追加のボーリング調査等が必要であるとの意見があった。
  - (4) 汚染源特定に向けた今後の課題（審議事項）
    - ✓ 令和6年度に実施する調査ボーリング地点について検討した。
    - ✓ 水質・水位・地質等のデータを蓄積し、大局的な地下水流向の評価等による汚染源の特定を進めていくこととした。
  - (5) その他（今後の予定、有機フッ素化合物汚染に関する動向など）
    - ✓ 有機フッ素化合物に関する国内外の動向（資料提供） 等